

[00:00:00.240] - Noriko

皆さん、今日の特別ゲストはアメリカのニューヨークに住んでいる日本語の先生やすよ先生です。やすよさんとはインスタグラムでつながっていて、何度かお話をしたことがあるんですが、とっても明るくて素敵な先生なんです。今回、私のコミュニティ JAPANESE TOGETHER のお手伝いをしていただくことになったので、皆さんにもっとやすよさんのことを知ってもらおうと思ってゲストにお呼びしました。やすよさん今日はよろしくお願ひします。

[00:00:31.290] - Yasuyo

よろしくお願ひします。

[00:00:33.360] - Noriko

はい。それでは、皆さんに簡単にもう一度自己紹介をお願ひします。

[00:00:37.470] - Yasuyo

はい、ありがとうございます。私は、アメリカのニューヨーク州に住んでいる日本語教師でやすよと言ひます。よろしくお願ひします。

[00:00:46.140] - Noriko

はい。よろしくお願ひします。やすよさん、何かニューヨークの生活はもうどのぐらいになつてゐるんですか。

[00:00:52.350] - Yasuyo

えーと、20年近い、今 19年くらいですかね。

[00:00:56.340] - Noriko

うあー、長い！

[00:00:57.090] - Yasuyo

もうすぐ、来年で 20年になります。はい。

[00:00:59.490] - Noriko

どうですか。

[00:01:00.960] - Noriko

もう、もうなんか気持ちは日本人のことを忘れかけてる？

[00:01:06.540] - Yasuyo

もうどっぷり日本人です。もう本当に、あの、ありがたいことに、ニューヨークは日本の食材も簡単に手に入りますし、のりこさんのところだったらちょっと難しいと思うんですけど、日本食のレストランも、高いですが、食べようと思つたら食べられるので、食に関してはとっても恵まれていますから、食事も意外に日本と変わらないようなお食事してるし、仕事がやっぱり日本語のお仕事だと・・・というのを言い訳にしてゐるんですけど。英語、上達してないのを・・・

[00:01:39.300] - Noriko

いやいや私も同じです。

[00:01:41.430] - Yasuyo

言い訳にしてるんですけど、はい、でも、あの、そうですね。住みやすい。あの、物価とかそういうことを関係なくすれば、はい。住みやすい、

[00:01:54.060] - Noriko  
いいですね。

[00:01:54.060] - Yasuyo  
なと思います。

[00:01:54.960] - Noriko  
好きですか、じゃニューヨーク？

[00:01:57.960] - Yasuyo  
はい、あの、大好きです。

[00:02:00.420] - Yasuyo  
街歩きが好きなので、のりこさんも、あの、そういうところが好きっておっしゃってましたけど、街を歩いているだけのごくエネルギーをもらえますし。

[00:02:10.920] - Noriko  
ああ、いいですね。

[00:02:12.270] - Yasuyo  
私はあと、お芝居とか美術館とか行くのも好きなので、心の栄養が欲しいなっていうときには……。

[00:02:19.710] - Noriko  
最高の場所ですよ。そういう意味では、シアターもたくさんあるし、うん。

[00:02:24.270] - Yasuyo  
はい、そうですそうです。エネルギーをいただきに、時々行ったりします。

[00:02:30.120] - Noriko  
うんうん、いいですね。で、やすよさんは日本語教師、ね、私と同じ職業なんですけど、日本語の教師の仕事はもうどのぐらいになるんですか。

[00:02:40.050] - Yasuyo  
はい。日本語教師の資格を取ったのは、日本でもう何十年も前、長くなる、前になるんですけど、日本でお仕事をしたこともあるんですけど、仕事の、主人の仕事の関係で引っ越しとか転勤が多かったんで、なかなかこう同じ所にずっといられなくて、こうずっともう日本語教師の仕事のずっとやってきたっていうわけではなくて途切れた時期もありますし、あとニューヨークに来てからご縁があってお仕事することはできたんですけど、やっぱり色々子育ての時間との関係で、がつつりできるようになったのは、本当にここ最近で、今は、はい、楽しく教えて、教えさせてもらってます。

[00:03:22.830] - Noriko  
いいですね。学校で、それともオンラインで。

[00:03:27.810] - Yasuyo

あの、えっと、学校で所属してはいますが、オンラインで教えています。

[00:03:33.480] - Noriko

面白いですよ。この時代、オンラインが本当に普通になって。

[00:03:35.850] - Yasuyo

そうですね。

[00:03:38.820] - Yasuyo

もう本当に。初めは、どうやってやるんだっけ、とか色々なんかこう、手作りのやり方とかもあれでしたけど、はい。何とか頑張ってるんです。

[00:03:49.020] - Noriko

いやいや、私もです。あの、INSTAGRAM アカウントのお名前を言ってもらってもいいかな。

[00:03:55.800] - Yasuyo

はい、ありがとうございます。えーと、もりもり、MORIMORI。

[00:04:00.330] - Noriko

そうそう、もりもり！

[00:04:00.330] - Yasuyo

もりもり、元気もりもり！

[00:04:00.540] - Noriko

そうそう、そういうことですよ。

[00:04:05.430] - Yasuyo

思わず日本人なら必ずガッツポーズを自然に・・・

[00:04:07.950] - Noriko

そうそう。私たちガッツポーズしてるんですけど、そんな感じですよ。

[00:04:10.530] - Yasuyo

自然に出ちやいますよね。はい。

[00:04:12.540] - Yasuyo

あと、もう一つのジェスチャーと言えば、ご飯ももりもり食べるっていう・・・

[00:04:15.750] - Noriko

あ、それも繋がる！

[00:04:17.280] - Yasuyo

私は、はい、たくさん食べるので、お茶碗を持って、箸でもりもり食べてる映像を・・・。

[00:04:23.580] - Noriko

そしてもりもり元気を出す。

[00:04:25.110] - Yasuyo

元気ももりもり。そうです、もう、いい、モリモリ英語を勉強して、モリモリ、日本語を、ごめんなさい、日本語を勉強して、日本語を体に取り入れていただいて、どんどん成長していただきたいという思いをこめて、はい、MORIMORI JAPANESE LESSONという名前をつけさせていただきました。

[00:04:42.690] - Noriko

また、皆さん、概要欄にね、リンクを、私、貼っておきたいと思うんですけど、そのInstagramでは旅行の写真だったり、やっぱり、ニューヨークの様子だったり、そういう写真がたくさん見られて楽しいアカウントですね。

[00:04:55.110] - Yasuyo

ありがとうございます。はい、あの、なんか、楽しく続けられたらいいなと思って、ほそぼそでも、思っているのも、もしお時間ある方は覗きに来ていただければうれしいです。

[00:05:07.750] - Noriko

本当に本当に、ぜひぜひね。で、旅行が大好きなやすよさん。やすよ先生。

[00:05:14.200] - Yasuyo

そうです、旅行、大好き

[00:05:14.200] - Noriko

この間も旅行に行行って帰ってきたばかり。

[00:05:18.280] - Yasuyo

はい、行ってきました。なんか去年、結構後半忙しすぎて自分の時間が見失っていたというか……ことにふっと立ち止まって気付いて。あれ、これはちょっと自分の時間を持たなくてはいけないのではないだろうかと思って。それで意識的に自分の時間を持つようになって今年に入ってから決めて、どこか行く時間を持つようにして、そのうちの一つが旅行で、それが3月にフィンランドとエストニアに行くことで実現して、とてもフレッシュできました。とっても楽しかったです。

[00:06:00.220] - Noriko

私はフィンランドもエストニアも行ったことがない国なんですけど、どうでした？

[00:06:06.790] - Yasuyo

どうでした……。えーと、とてもきれいな国で、あの、食べ物も美味しかったです。はい。で、フィンランドは、エストニア、フィンランドはヘルシンキとえーと、Tampereという街に行っただけですけど、やっぱり石畳がとってもやっぱりニューヨークとは違って、石畳がやっぱり風情ありますよね。あと路面電車が走っていて、同じ都会ではあるんですけど、路面電車と石畳っていうのはやっぱりヨーロッパの街だなぁというふうに思いましたし。

[00:06:42.370] - Noriko

本当、本当。

[00:06:43.780] - Yasuyo

はい。エストニアはIT国家として知られてると思うんですけど。ね。

[00:06:49.870] - Noriko

そうね、そうみたいですわね。

[00:06:50.830] - Yasuyo

はい、そうなんですけど、旧市街に関しては本当に昔の街並みそのまま残っていて、それこそタイムスリップしたような気持ちになれるというか。すごくこう、でもその外を出れば、一歩外を出れば、あのなんか、ニューヨークと同じようなモダンな若者の人たちが行くような、あの、なんかこう、リノベートとした施設があったり、とかして二面性を楽しめて、それはそれで面白かったです。

[00:07:21.400] - Noriko

あの、面白いの、だと思ったのは、そのフィンランドからエストニアまでは船で行ったっていうことで……

[00:07:29.410] - Yasuyo

そうですそうです。私も、船で2時間くらいで。

[00:07:32.770] - Noriko

そんなに近いんですね、2時間でね。

[00:07:34.480] - Yasuyo

はい、しかも、船がとても新しかったのか、大きな客船で、ロビーも別に普通のロビーなんですけど、とてもモダンで綺麗で快適で、で、なんかこう散策してるだけでもなんかあつという間に時間が過ぎちゃって、とても楽しかったですけど、結構……

[00:07:55.810] - Noriko

それが、なんかすごい面白い旅のスタイルだなと思って、なんか飛行機でもなく、電車でもなく、なんか船で違う国に行くっていうね。

[00:08:04.690] - Yasuyo

そうですわね、でも多分行きやすいですよ。本当に渡るだけで、2時間で行けるので、で、ちょっと普段とは違ったスタイルで楽しめるので、あれはちょっと揺れましたけど。

[00:08:16.510] - Noriko

やっぱり。そうか……

[00:08:17.380] - Yasuyo

行きは揺れました。少しお天気が悪かったので、でも電車の旅も楽しいですよ。なんか私は電車の旅も好きですし、船は今回乗ってみてとっても良かったなと思いました。

[00:08:32.650] - Noriko

あの、天気はどうだったんですか。3月のその北欧の方は？

[00:08:35.530] - Yasuyo

天気はですね、行く前に気持ちを高めるために天気予報を見たんですけど、雪、雪、雪、雪、雪。毎日雪マークで。私はなんでこんな時期に行くんだろうってちょっと笑っちゃたんですけど、でもいざ行ってみたら、雪が降ったのは、夕方くらいで、行動する時間はありがたいことに快晴ではなかったんですけど、曇りの日が多かったので、濡れたり、大雪に見舞われてどこにも出かけられないってことがなかったんで、普通に観光することができたんで。

[00:09:11.540] - Noriko  
よかった。

[00:09:12.820] - Yasuyo  
はい。でも後半、晴れた時に青空が見えた時には、晴れてこんな気持ちがいいものなんだと思って・・・

[00:09:19.150] - Noriko  
そうか、じゃ、ちょっと寒い旅行だったんですね。期間中ね。

[00:09:22.450] - Yasuyo  
そうですね。でも結構歩いてたらぼかぼかしますし。

[00:09:25.390] - Noriko  
確かに。

[00:09:25.390] - Yasuyo  
なんかいるだけで、町を歩いているだけで気持ちが上がるので。

[00:09:28.630] - Noriko  
楽しい、楽しい、そう。

[00:09:29.770] - Yasuyo  
そうです。もう本当、楽しいっていう気持ちが一番大事だなんて思いました。

[00:09:33.190] - Noriko  
しかも、もしかしたら、そのフィンランドに行ったことないけど、なんか、雪景色でその古い街並みで、もっとなんか、おとぎの国みたいじゃないけど、なんかきれいな感じだったかなと思いますよね。

[00:09:45.400] - Yasuyo  
そうですね。なんかもう、あの食べ物もおいしかったですし、そこにいて、いろいろ想像を、想像力が膨らむというか。

[00:09:55.930] - Noriko  
いいですいいですね。

[00:09:55.930] - Yasuyo  
なんか、そういうのが好きなんですね。

[00:10:00.390] - Noriko  
わかる、だから旅行って大切なんですよ。

[00:10:01.980] - Yasuyo  
そうですね。なんか本当に例えば、街を歩いてて、パン屋さんのお姉さんと目が合ったんですね。ただ、お互いにニコってこう笑っただけなんですけど、なんかその瞬間がすごく忘れられなかったりとか。

[00:10:15.280] - Noriko  
わかるわかる。

[00:10:17.340] - Yasuyo  
その些細なことなんですけど、なんかお姉さんと目が合って笑顔を交わし合ったっていうだけで、すごく幸せな気分になれて、それがもう一つのエストニアの思い出にもなってますし。

[00:10:29.940] - Noriko  
そうですね。

[00:10:31.020] - Yasuyo  
そうそうそう。なんか、フィンランドでサウナ行った時に……。

[00:10:34.500] - Noriko  
それも！サウナね。フィンランドといえばなんかサウナのイメージ。

[00:10:38.190] - Yasuyo  
もう私は今回の旅で、すごく楽しかったんですけど、あの、フィンランドでサウナに入った時に、温まった後に体を冷やす時に日本だったら水風呂とかに入ると思うんですけど、皆さんよく知ってると思いますが、フィンランドだと湖にドボンと入って体を冷やしたり、こう海にドボンって入って体を冷やしたり。

[00:11:01.680] - Noriko  
なんか飛び込んでいく感じですか。バーン！ジャンプみたいな。

[00:11:04.350] - Yasuyo  
そんな！私はそれはできません。本当にそろりそろりと入っていく感じなんですけど、それを見て雪もまだ残ってましたし、それ、良かったらインスタのハイライトに残してるので、どんな映像が見ていただければわかるんですけど、すごくもう風がびゅんびゅん吹いてる中を、水着の人たちが、フィンランド湾の中に入ってくんですね。それを見て、あ、これはもう命が危ない！と思って、私はビデオだけ撮って、私は絶対することはしないわって思ってたんですけど、いざ、やっぱり、あの、やろうと、いざ行ってみると、何でしょう、急になんかこう、入らないなんてもったいないかもしれないっていう、気持ちになって。

[00:11:50.340] - Noriko  
確かに、ここまで来て。多分一生に一度。

[00:11:52.200] - Yasuyo  
一生に一度。もうここに来ることはないかもしれない、と。変な勇気が出てきて、ね、これは、命、いのちって大げさなんですけど、やってみようと思ってやってみたら、やっぱり膝で、ひやーってなってすぐ出てきちゃったんですね。やっぱりそのあと悔しくて、やっぱりできるかもしれない、なんか気持ちよくなってきたと思って。2回目やったら、本当になんか変な達成感みたいなのがあって、ああ、やった！フィンランド湾に体をつけたっていうだけで、もうすごく気持ちよかったですけど、通りすがりに地元のおじさま、おじいさんみたいな方とすれ違って「入ったのかい」って言われたので、「入った、入った」って言ったら、「ちゃんと頭まで入ったのかい」って言われたから、頭までは無理でしょうって思って。「無理です、無理です」と思ったら、「僕は頑張るよ、膝までだけだね」っていう……なんかすごいそのやりとりが……

[00:12:50.520] - Noriko  
素敵な会話。ね、やりとりが。

[00:12:52.860] - Yasuyo  
なんかすごい、すごい、なんか楽しくて、なんか、そのやりとりしたことがすごい今でも思い出に残っていて、その、入ったことより、そのおじさんと話した。その楽しかった一瞬の会話が、とても今、心に残ってて、

[00:13:09.810] - Noriko  
いいですね・・・

[00:13:10.180] - Yasuyo  
やっぱりそういうのが旅行の楽しみっていうか。

[00:13:14.340] - Noriko  
そうなんですよね。

[00:13:14.970] - Yasuyo  
私にとっては。いろんな感じがして・・・

[00:13:16.680] - Noriko  
いや、多分、日本語、ね。私たちの生徒さんとか、これを聞いてくれている日本語を勉強してる皆さんも、多分、それが日本でしたいことだと思うんですよね。ちょっとしたこう、普通の日本人の方とのやりとり。

[00:13:31.530] - Yasuyo  
うん。本当そうですね。なんかやっぱり自分が勉強してる言葉で、自分の気持ちを伝えて、相手にも伝わって、相手の言ってることも分かって。それで気持ちがそこでお互い交換されるじゃないですか。

[00:13:46.110] - Noriko  
そうそう。

[00:13:46.110] - Yasuyo  
気持ちや感情が。

[00:13:47.400] - Noriko  
そう。

[00:13:48.750] - Yasuyo  
それがすごい一番の喜びっていうか。

[00:13:51.300] - Noriko  
そうです。

[00:13:51.660] - Noriko  
でも、それが忘れられない思い出。

[00:13:54.780] - Yasuyo

そう。その、体験とリンクするっていうか、体験と感情がリンクして、それがすごく特別なものになるっていうのが、やっぱり旅行に行った時の、なんかこう、一番の喜びというか。はい。

[00:14:06.690] - Noriko

そう思います。で、なんか本当にそういうことは忘れられません。ずっとずっと覚えてるものですよ  
ね。

[00:14:13.560] - Yasuyo

そうですそうです。本当にその通りです。

[00:14:16.380] - Noriko

そっか、じゃ、いい旅行できましたね。

[00:14:19.290] - Yasuyo

はい。おかげさまで。なんかもうそういう、はい。

[00:14:22.560] - Noriko

ストレスとか、ブワーとこう解放されて帰ってきました？

[00:14:26.850] - Yasuyo

なんかやっぱり、普段コンピューターに向かってお仕事ばかりしていると、どうしても自分の思考で  
なんかいろんなことを判断しますよね。でも、やっぱり忙しいと分かっても、あえて時間を作って  
普段とは違うことをするって決めて、普段とは違うことをしたり、普段行かないところに実際に移動  
してみることで、例えば私が例えば映像を見てるだけだったら、ああ、もうあんな寒いフィンラン  
ド、そんな飛び込むなんて、ないないと思っているけど、自分が体を動かして、その現場の雰  
囲気を味わうことで、違う考えが入って来て、違う行動ができるわけじゃないですか。だからやっぱり  
自分が動くっていうのはすごく大事なことだなと思うので、そこでやっぱり普段、例えば電車を移  
動している時とかでもいいんですけど、こんなことしたら楽しいかもとか、今度こういうことを紹介  
してみようかな、クラスでって新しいアイデアっていうかインスピレーションが楽しいことをしている  
と、自分がワクワクしていると、楽しい考えが降りてきてくれるっていうか、

[00:15:39.190] - Noriko

わかるわかる。

[00:15:40.240] - Yasuyo

そういうことを多分のりこさんもあると思うんですけど。

[00:15:42.790] - Noriko

あります、あります。

[00:15:43.240] - Yasuyo

だから、そういう面でも、やっぱり旅行をするっていうことは、自分のストレス発散にもなりますけ  
ど、そういう風にいろんな、こう、小さいけど、とても心に残る体験ができたり、こう自分がまた日  
常に戻ってから相手にこう、なんて言うかな、シェアできる喜びももらう、受け取れるから、

[00:16:05.620] - Noriko

そうなんです。

[00:16:06.700] - Yasuyo

そういうのが良い循環になるから、そういう意味では旅行は大切・・・

[00:16:11.230] - Noriko

わかる、いつまでも何か旅行をやっていきたいですね。本当、していきたい。

[00:16:14.980] - Yasuyo

そうですね、本当そうですね。

[00:16:15.850] - Noriko

人生に、人生に不可欠なものです。

[00:16:18.700] - Yasuyo

本当ですね。うん、ものすごく賛成です。その意見に。

[00:16:23.380] - Noriko

多分私よりもいろんなところに行かれていますと思うんですけど、

[00:16:26.680] - Yasuyo

いえいえ。

[00:16:27.370] - Noriko

将来まだ行ったことがない国や場所で、死ぬまでにどうしても行きたいという場所がありますか。

[00:16:35.460] - Yasuyo

死ぬまでにですか、えっと、でも、実はコロナ前からずっと行きたい行きたいってもうずっと言っていて、まだ行けてない国はクロアチアなので。

[00:16:47.470] - Noriko

あ、クロアチア、私もリストに入ってます。

[00:16:49.240] - Yasuyo

そう、入ってますよね。

[00:16:51.220] - Yasuyo

みなさん、たぶん、もう行ってる方もいらっしゃると思うし。行きたいなと思っている方もいると思うんですけど、クロアチアに行きたいんですけど。でも私は何か一つ思っているのは、ただ観光だけじゃなくて、のりこさんもいろんな生徒さんに会われていると思うんですけど、なんかやっぱり私もここ数年前から一人旅をするようになって、一人でご飯を食べたり、一人でいろいろ周ったりするのも嫌いじゃないんですけど、例えば、自分が一人で訪ねた国に、例えば生徒さんがいらっしゃるってか、誰か知ってる人がいて、そこで特に長い時間、時間を共有しなくても、お茶をするだけでも、少し話をするだけでも、そういう時間を持てたら、もっとその旅がスペシャルなものになるんじゃないかなって思うことがやっぱりあって。だから、その出かけた先でそういう、例えば、生徒さんとか、そういう方と会ったりする時間っていうのを持つてみるのも夢の一つです。

[00:17:49.060] - Yasuyo

私の夢の一つです。

[00:17:51.130] - Noriko

いや、本当にね、これは、私、去年、本当に経験して、あの、私たちやっぱりオンラインで教えるからいろいろなとこにいるから、みんなに会うことはできないんだけど、たまたま行った先でね。その生徒さんがいた時に、やっぱりお茶したり、お食事したりしたんですね。日本もそうですけど。コペンハーゲンだったり、ね。あと、生徒さんがBelfastに来てくれたこともあって、実際に会うとうんなんかもってね、なんか、何て言うんだろう。うまく説明できないけど、特別なことになります。

[00:18:20.950] - Yasuyo

わかります。わかります。やっぱり普段オンラインで会ってるから「初めまして」ではないんですけど。

[00:18:28.020] - Noriko

そうそうそう・・・

[00:18:29.110] - Yasuyo

実際に、そうそう、会すと、やっぱりそこでやっぱり、さっきの話じゃないですけど、エネルギーの交換じゃないですけど、やっぱりリアルな人と実際に会ってる時にも得られる感情ってオンラインとはきつと、

[00:18:42.190] - Noriko

うん、なんかぜんぜん違うんです。

[00:18:43.360] - Yasuyo

違いますよね。

[00:18:44.320] - Noriko

そうなんです。

[00:18:44.320] - Yasuyo

だから、それがまた訪ねた旅行先で起こったら。

[00:18:48.010] - Noriko

本当。

[00:18:49.510] - Yasuyo

なんか、きつともっとすごい・・・

[00:18:51.310] - Noriko

いや、素敵な夢だと思います。

[00:18:52.330] - Yasuyo

叶えたら・・・っていうふうに・・・

[00:18:52.330] - Noriko

ぜひぜひ。

[00:18:53.650] - Yasuyo

それが夢です。

[00:18:55.270] - Noriko

本当だね。私もそう思う。時間とお金がもっとあればね、本当に、世界中、

[00:18:59.170] - Yasuyo

そうですね。

[00:19:02.440] - Noriko

会いにね、会いに行く旅をしたいですけども。

[00:19:06.310] - Yasuyo

のりこさんはきっと世界中に生徒さんがいらっしゃるから次はどこに行こうかって大変なことに……

[00:19:10.480] - Noriko

いやいや、そんなことはないんだけど。でもやっぱりね。やっぱり本当に旅は大好きですね。

[00:19:16.480] - Yasuyo

うん。いいと思います。本当に、なんかそこで働いてる日常、働いてるお仕事の人をウォッチングするのも好きで、

[00:19:25.270] - Noriko

そうね。

[00:19:25.850] - Yasuyo

なんか、はい、この人はこの後、どこに帰ってどんなことしてるのかな、とか、よく妄想したりしてます。

[00:19:32.500] - Noriko

わかるわかる。私はカフェで妄想してますね。

[00:19:34.480] - Yasuyo

私もよくカフェで……

[00:19:35.830] - Noriko

コーヒー飲みながら。

[00:19:36.370] - Yasuyo

そうそう。

[00:19:37.450] - Noriko

あの人、恋人同士かな？とか。

[00:19:40.300] - Yasuyo

あ、でも、本当にたまたま入ったカフェで、あの、なんだろう。フィンランドはサーモンスープが美味しいらしいんですね。なので、おいしいサーモンスープを飲んで帰ろうって思ってたんですけど、なかなか飲むきっかけがなくて、最終日にたまたまふらっと入ったカフェがとても地元の人に愛され

ているようなカフェで、本当におばあちゃんとかが近所のおばあちゃんがゆっくりゆっくり杖をつきながらお店に入ってくる様子、見てるだけで、なんか、その日常の場面に立ち会っているだけでも、なんかすごく幸せな気持ちになれるというか、そういう人間ウォッチングとかもとっても楽しい。

[00:20:19.460] - Noriko

いいですね。そういうなんか小さいことなんですよね。

[00:20:23.420] - Yasuyo

そうなんです。

[00:20:23.420] - Noriko

なんか、ちょっとすごくカフェに行って、おいしいコーヒーを飲みながら、人見るとか、本読むとか。でも幸せな時間ですよ。

[00:20:29.330] - Yasuyo

そうですそうです、わかります。

[00:20:32.150] - Noriko

いや、ニューヨークなんか、たくさんいいカフェがあるんじゃない。

[00:20:35.330] - Yasuyo

いやでも、私、別にニューヨークシティのど真ん中に・・・

[00:20:37.220] - Noriko

あ、そうかそうか。

[00:20:40.840] - Yasuyo

住んでるわけじゃないので、なんか、私はそんな、すごいなんかこう、都会のど真ん中の生活をしているわけでは全くなくて、そうやって行った時、自分が楽しかったなと思ったことをちょっと(インスタに)載せているだけなので。でもやっぱり本当にカフェももちろんたくさんあるので、たまになんかこう移動で、そういうところでお仕事というか、ちょっとする時に、なんかここだと仕事はかどるなって思い、家だと全然はかどらないのに。外だとなんかすごく・・・

[00:21:07.970] - Noriko

なんかね・・・

[00:21:09.890] - Yasuyo

仕事している気持ちになるなっていうふうに、錯覚を起こすことがありますけど、でもそれもやっぱり気分転換で、楽しいことの一つですよ。やっぱり。

[00:21:22.490] - Noriko

そうですね、わかる。じゃ、やすよさん、そろそろ時間なんですけど、これを機会にまたね、Japanese Togetherと共によろしくお願いします。

[00:21:31.790] - Yasuyo

よろしくお願いします。こちらこそです。

[00:21:33.140] - Noriko

もし時間さえ合えば、またね。第2弾、第3弾、なんかもう次は、もうちょっとニューヨークの話とか、そのアメリカの生活についても聞いてみたいなどは思ってるんですよね。

[00:21:42.920] - Yasuyo  
そうですか。はい、わかりました。

[00:21:43.940] - Noriko  
今日はね。ちょっと旅行の中心、話の中心でしたよけど。

[00:21:47.060] - Yasuyo  
ありがとうございます。

[00:21:48.920] - Noriko  
じゃあこれからも頑張りましょう。

[00:21:51.800] - Yasuyo  
そうですね。頑張りましょう。いっぱいエネルギーをいただいて。

[00:21:55.010] - Noriko  
モリモリ、モリモリやっていきましょう。

[00:21:57.710] - Yasuyo  
ぜひぜひ、モリモリ日本語を勉強して、たくさんこう喜ぶ体験を、日本語の体験をしていただきたいと思います。

[00:22:05.150] - Noriko  
はい、ありがとうございます。

[00:22:06.710] - Yasuyo  
どうもありがとうございます。

[00:22:08.300] - Noriko  
またよろしくお願いします。

[00:22:08.300] - Yasuyo  
はい、どうも。

[00:22:09.290] - Noriko  
じゃ、今日はここまでにしたいと思います。

[00:22:11.210] - Yasuyo  
はい、ありがとうございました。

[00:22:12.950] - Noriko  
はい。またね。

[00:22:14.000] - Yasuyo  
またね、失礼します。

